

東谷の秋は、イベント盛り沢山！



■発行
東谷地区まちづくり協議会
■編集
まちづくり協議会広報部
責任者 蛸川昭代
■所在地
小倉南区木下704-1
東谷市民センター内

令和8年9月15日
(火曜日)

問い合わせ

東谷市民センター
TEL/FAX 093-451-0217
平日・土曜 9:00~17:00
<http://higashitanikoho.sakura.ne.jp/>
Mail to: higashitani.cc@silk.ocn.ne.jp

メモリアル花火協賛募集
一口1000円
協賛いただいた方には、
抽選券付きのチラシをお渡しします。

乞うご期待！チャリティーコンサート



青少年健全育成協議会
会長 松岡 建吾

昨年と同様に二日間の連続開催ですが、今年は前後入れ替えての開催となりましたので「秋はなび」は日曜日の夜です。日中はまだまだ暑いと思いますが、夜は秋を感じさせてほしいですね！

お祭りの内容を少しお伝えしますと、「文化祭」も展示と演芸が東谷市民センターで催されます。

「東谷フェスティバル」は、メインはやはり「チャリティーコンサート」。そして、昨年から新企画、「東谷マーケット」では、

いつも東谷青少年協の活動にご協力いただき誠にありがとうございます。
さて今年の「第十三回東谷フェスティバル」は、九月二十六日(土)開催されます。翌日の二十七日(日)には「第七十五回平尾台観光まつり」と二日間連続のお祭り開催です。

皆さまのご来場お待ちしております



平尾台観光協会
事務局長 壹岐尾 智実

日頃より平尾台観光協会の活動にご協力をいただき誠にありがとうございます。

平尾台観光協会は、平尾台を中心とする郷土の観光資源の開発、保全及び宣伝を行い、健全な観光地の形成を目的として設立されました。その中の主要行事に、「平尾台観光まつり」という歴史のある行事であ

ります。また、毎年夏の時期に開催しておりますが、昨今の猛暑に鑑み、真夏の猛暑の時期を避けて、9月の27日に行います。まだ暑いとは思いますが、多少暑さは、しのげる時季とも考えております。平尾台観光まつりの内容も近年と同様のプログラムに加えて昨年から御協力をお願いしております小倉南高校の吹奏楽部の演奏に加えて小倉城武将隊の参加と叶會(かないかい)の創作和太鼓にも参加をお願いしております。また、キッチンカーや各種バザーも今回のイベントを盛り上げてく

ることを期待しております。なお、婦人会の皆様も「総踊り」の終了後に「あきはなび」で締めくくる予定となっております。私自身も平尾台観光協会事務局長になりひと廻りいたしました。この職責の重さを痛感しておりますが、本協会の会長、副会長並びに各団体の皆様の御指導のもと、観光まつりの成功を願ひ着々と準備を進めております。

楽しいイベント盛りだくさん！遊びに来てね！！



見て、聴いて、味わって…催しもいっぱい！おまつりボランティアも募集しています。みんなで地域のまつりを盛り上げましょう！

26日当日は、配布されたフェスティバルのチラシを持ってきてね。

豪華賞品が当たるかも…。抽選会もお楽しみに！

2日間で楽しむ！東谷の秋まつり
文化・音楽・グルメ・体験が盛りだくさん！
会場 東谷市民センター・東谷農会グラウンド

東谷フェスティバル 9月26日(土)	平尾台観光まつり 9月27日(日)
●文化祭 ステージ発表 11:00~15:30 展示 10:00~17:00	●文化祭(展示のみ) 10:00~15:00
●東谷マルシェ ワークショップ 11:00~ 子ども縁日 11:00~	●キッチンカー 11:00~20:00
●キッチンカー 11:00~	●パトカー・消防車展示 15:00~予定
●チャリティーコンサート 12:00~18:30	●小倉城武将隊 14:00~
●新米盛り放題 15:30~	●創作和太鼓 叶會 15:10~
●抽選会 19:00~	●ベリーダンスショー 18:30~
	●演奏会 17:15~
	●観光まつり名物 あきはなび 20:00~

※内容・時間は変更になる場合があります。
※雨天の場合は中止
花火のみ 10/12(月・祝)に振替
※平尾台観光まつりは駐車場がないので公共交通機関をご利用ください。

「妊産婦・乳幼児なんでも相
ちっちゃいたまこ」
9月29日(火)
10:30~11:30
東谷市民センター和室
★母子健康手帳・
パスポート持参
小倉南区役所保健福祉課
TEL 951-4125

安全客ハル
・9月25日(金)
19時00分~
・10月9日(金)
15時00分~
東谷市民センター
出発！

東谷地区敬老会
10月3日(土)
場所…東谷農会体育館

10月											
14日	12日	11日	7日	5日	3日	2日					
(水)	(日)	(日)	(水)	(月)	(土)	(金)					
いちまるカフェ(市丸)	あきはなび(予備日)	東谷地区区民体育祭	サロンばんざい	わいわいサロン(紫水)	東谷地区敬老会	ふれあい昼食会					

9月											
28日	27日	26日	24日	16日							
(月)	(日)	(土)	(木)	(水)							
稲穂サロン(新二)	わいわいサロン(紫水)	平尾台観光まつり	東谷フェスティバル	ニコニコ会(呼野)	サロンばんざい(木下)						

東谷コミュニティカレンダー

9月の絵手紙
絵手紙教室 東谷市民センター和室
9月18日(金)10時~お気軽にどうぞ
甘いぶどうと
江藤 幸子 さん 作

「写真でみるひがしたに歳時記」

お糸まつり

8月22日(土) 呼野町内にある大泉寺でお糸まつりが開催されました。お糸地蔵尊供養祭の法要の後、境内で供養踊りが行われました。

フィナーレは盛大な花火が打ち上げられ、響き渡る音と夜空に大きく開いた花火に、訪れた人々から感嘆の声がもれていました。



8/28 安全パトロール



9/4 ふれあい昼食会

新米の収穫



★東谷地区も稲刈りが始まりました



ミニコンサートを聞き、その後、小倉南警察署の交通課の方より「高齢者の交通事故増加」についてのお話を聞きました

空き家LABO小倉

空き家のこと、相続のこと
なんでも無料で相談できます

◆ 9月29日(火)

10:00~12:00

東谷市民センターにて



古紙回収にご協力を!!

古紙回収は、資源のリサイクルを目的としています。

もう一つ、それによって東谷地区まちづくり協議会や町内の活動を支える大切な資金源にもなっています。古紙は、町内管理のボックス、または東谷市民センターの古紙回収保管庫へお持ちください。

新聞紙

広告紙は
入っても
よい



雑誌



雑がみ



段ボール



※新聞紙・雑誌・段ボールは、種類ごとにまとめて、
しっかり紐でしばってください。

●東谷市民センターよりお知らせ●

文化祭で使用のため、古紙倉庫を閉鎖します。

期間 9/18(金)~9/29(火)

上記期間は古紙回収がありませんので、地域の皆様
ご協力よろしくお願いいたします

東谷地区区民体育祭のお知らせ

令和8年10月11日(日)、東谷興農会グラウンドにて「第75回東谷地区区民体育祭」を開催いたします。

実に75回を数える長い歴史と伝統を誇る、東谷地区体育委員会主催の一大行事です。今年もその伝統を受け継ぎ、21種もの多彩な競技を執り行います。

一方で、近年の少子高齢化という地域の現状を踏まえ、競技内容を工夫して精選し、13時までには終了する予定といたしました。これにより昼食のご用意は不要となり、各町内の運営にご負担をおかけしない、皆さまが参加しやすい体育祭を目指しております。さらに本年は、北九州市長にもご参加をお願いしており、ご挨拶を頂戴する予定です。地域を挙げての晴れの舞台に、ぜひご期待ください。

老いも若きも、世代を超えて汗を流し、笑顔を交わす一日は、地域の絆をより一層深める貴重な機会です。ご家族おそろいで、東谷興農会グラウンドへお越しください。地域の皆さまの多数のご参加を、心よりお待ちしております。



東谷地区体育委員会
委員長
節原 隆男

第75回 東谷地区区民体育祭

10月11日(日)

9:00開会

場所:東谷興農会グラウンド

東谷郷土資料館だより 29

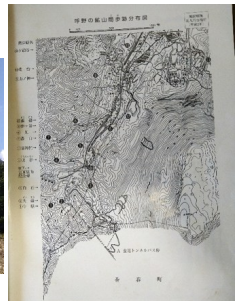
東谷郷土資料館委員 西田 順一

R8・8月の東谷歴史講座は休講なので、いつもは東谷の各町内に残るお遍路霊場(二市一郡新四国霊場)を紹介していますが、今月は少し目先をかえて東谷の鉱山史を紹介します。東谷を通る日田彦山線の金辺峠の先の採銅所では奈良時代から銅を産出して奈良大仏の鑄造にも使用されています。

その関係で東谷でも呼野から木下にかけて金・銅の産出があり、特に江戸時代の寛永年間を中心に呼野で盛んに金の掘り出しが行われました。当時の小倉藩主の細川忠興公は小倉城築城の資金として呼野金が貢献し、最盛期には10か所を超える間歩(鉱山出入口)がありました。その後、呼野金の産出は減少し幕末期には事業ベースとして採掘は終了しました。その後、明治時代に入り銅・鉄・鉛の採掘は継続し一時は吉原鉱山を中心に盛んに採掘が行われ、その後は昭和40年代後半まで細々と日本磁力選鉱が操業していました。呼野以外では木下の本村、亀の甲で小規模な採掘が行われていました。本村の地下では今も当時の採掘跡の地下トンネルが走っていると言われます。近年、本村の古井戸を埋めようとしてコンクリートを流し込んだところ、いつまでも埋まらなかったとも云われています。また亀の甲には宝谷という古い地名も残っており、これも金鉱山の名残り香と思います。また、本村の旧K田邸の敷地には鉱石を砕く臼跡があると言われ、中世豪族小○△家の子孫のお宅には金の仏像が伝わっているといわれます。また新道寺の山の神の奥では昭和初期に金・銅採掘の調査が行われたそうですが採算がとれる鉱脈は見つからず断念したとも云われています。また昭和時代では太平洋戦争前から平尾台を中心に石灰石・珪石の採掘がはじまり現在も操業が行われています。



餅ヶ谷鉱山間歩跡



呼野の鉱山間歩跡分布図